

サラリーマン、跡継ぎ経営者、起業経営者の3種類を経験しそれぞれの楽しい所も大変な所も全て経験をしました。

その上で私が思うことは「好きなことが仕事になるほど楽しく幸せなことはない」と言っています。好きなことだからくらでも熱中出来るし、楽しいから努力を努力とも思わない、失敗を失敗とも思わない、例え失敗したとしても何回でも立ち上がりがれるのです。

私はイルサルトを立ち上げ人生が大きく変わりました、仕事に対する考え方も180度変わったのです。だから子どもたちには一生熱中出来るような大好きなことを見つけて欲しい、そう思っています。だから私の役割は、仕事はすごく楽しくて人のお役に立てる素晴らしいものだと言うのを教える為に毎日イキイキと楽しく働くことだと思っています。

私が役割は、仕事はすごく楽しくて人のお役に立てる素晴らしいものだと言うのを教える為に毎日イキイキと楽しく働くことだと思っています。

娘もお揃いのスースで入学式に出たい！



び、お揃いのスースで入学式に出席をしたのですが今でも忘れられないすごく良い思い出になっています。

そして4月には娘も小学生になります。息子と同じように娘もお揃いのスースで入学式に出てみたい！そう思つたのですが、レディースしかも子ども用は作ったこともありません。

でも息子の時がすごく楽しかったので娘も絶対にしたい！そう思つて色々な方に相談しました。

結果フルオーダーであれば何とか出来ることが分かり、デザイン画の作成から服の原型作り、縫製までもを信頼できる友人にお願いし、心春のスースが完成しました！

デザイン的なものはレディースファッショングのプロである友人にお願いしたのですが、私がこだわったのが『生地』です。

入学式本番で着るスースの生地。大人も子どもも似合う柄はなかなかありません。しかも男性でも女の子でも着ることの出来る柄。入学式なのでキチンとした感じも必要ですが、通常の紺無地なんかだと個性が全く有りません。

『誰が見ても仕立て屋親子に見える装い』をイルサルトの名にかけて作らねば（笑）また丁度10周年記念パーティもありますので、パーティでも着たい！そう思つて必死で生地を探した結果見つかったのが、ナポリアリストン社のこのチェック

生地でした。

子どもたちには好きなことを好きだけして欲しい！

私の祖父は元々銀行で働いていたのですが、自分よりも明らかに能力が劣る人が

学歴があるからと言う理由だけでどんどん出世していく姿を見て勤め人としての限界を感じ、自ら紳士服の事業を興しました。そして私の父は一旦祖父の会社に入りました。その後父の会社に入つて約5年働いてからイルサルトを立ち上げ今年で10年になります。

父の会社を辞め自ら事業を興したのです。

社会人生活も約25年になるわけですが、

子どもたちには好きなことを好きだけして欲しい！

私の祖父は元々銀行で働いていたのですが、自分よりも明らかに能力が劣る人が学歴があるからと言う理由だけでどんどん出世していく姿を見て勤め人としての限界を感じ、自ら紳士服の事業を興しました。そして私の父は一旦祖父の会社に入つてからイルサルトを立ち上げ今年で10年になります。

父の会社を辞め自ら事業を興したのです。

悠太朗が小学校に入る際に『お揃いスース』で入学式に出席をしました。その企画を見ていたのはたまたま何かの雑誌を見ていた時でした。その雑誌に載っていたのはスースではなくカジュアル着だったのですが、親子お揃いのペアルックがものすごく可愛かったです。それを見てピートと来たんです！息子とお揃いのスースで入学式に出よう！って。

そしてブラックウオッチ柄の生地を選